

地域計画

策定年月日	令和6年
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	養父市 (28222)
地域名 (地域内農業集落名)	能座 (能座)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	18.3 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	18.3 ha
② 田の面積	13.5 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	4.7 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	3.0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	3.0 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	4.8 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	3.9 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

山腹の急傾斜地に作られた農地は基盤整備された棚田(H6完成)と昔ながらの畑で構成されている。耕作条件は悪く、過疎高齢化で整備田さえ、過半が休耕田と化していた。平成27年に養父市の農業特区事業に呼応する株式会社Amnakにより、休耕田活用が始まり、地区民も協力し、ほとんどの整備田を蘇らせることができた。その活動が認められ“つなぐ棚田遺産”に認定された(H4)。その後も区民が耕作できなくなった田をAmnakへ耕作依頼することで水田は活用できている。

一方、畑地は自給用活用のみで大半が遊休農地となり、背後には山裾も迫っている。有害鳥獣対策が欠かせない。まずは景観対策と有害鳥獣対策のための草刈り活動が欠かせない。田の法面、水路や農道の法面、遊休農地や山裾等その草刈り面積は広大である。更に防護柵の設置と維持管理、捕獲活動、山裾整備活動等々、区民で力を合わせて活動している。多面的機能支払交付金や中山間地域等直接支払交付金が重要な活動財源である。しかし、高齢化と人手不足が何よりも課題である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

Amnakと耕作可能区民による水稻栽培を主な作物とし農地の活用を行っていく。
畑地については自給的利用に加え、地域おこし協力隊員による桑畑としての活用、遊休農地については粗放的利用の導入を計る。
地形的に草刈りの安全対策、軽労化が必要である。有効な機械の導入を計る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
基盤整備された農地をを中心に農地バンクへの登録を進めてきた。現状では、認定農業者(株)Amnakへの集積・集約化を推進しているが、耕作希望者による農地利用も進めていきたい。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	56 %	将来の目標とする集積率	56 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手(株)Amnakが利用する面積は10.25ha(令和6年度時点)、今後も集約を進めて行く。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとすべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
担い手(株)Amnakを中心に集積を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
農地バンクを積極的に活用する。
(3) 基盤整備事業への取組
<ul style="list-style-type: none"> ・内畔や仕切り盤の撤去(大型機械対応田) ・湿田対策 ・旧水路からの漏水対策 ・旧水路の補修 ・配水対策 ・遊休農地の整地、侵入道路の整備を行う(大型草刈り機で草刈りするため)
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
(株)Amnak と連携し、遊休農地の活用方法を探る。 地域おこし協力隊など土地利用希望者があれば積極的に受け入れる。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
水稻栽培については、(株)Amnakが行う諸作業(大型機械による稲刈り、ライスセンターでの乾燥調整作業等)の提供があり委託が進んでいる。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
① 新たな捕獲人材の募集 ③ ラジコン草刈り機等 ⑦ 有害鳥獣柵の利便化 ⑩ 畑の粗放的利用				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙の通り		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	1経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
		収穫	水稻
		資材提供	水稻
		堆肥	水稻

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	桑	0.062 ha	ha	桑	0.062 ha	ha	ピンク	
2	利用者	野菜	0.016 ha	ha	野菜	0 ha	ha	赤	
3	認農	水稲	10.25 ha	ha	水稲	10.25 ha	ha	青	
4	利用者	野菜	0.04 ha	ha	野菜	0 ha	ha	赤	
5	利用者	水稲、野菜	0.779 ha	ha	水稲、野菜	0.281 ha	ha	緑、赤	
6	利用者	果樹	0.165 ha	ha	果樹	0 ha	ha	赤	
7	利用者	野菜	0.071 ha	ha	野菜	0 ha	ha	赤	
8	利用者	野菜	0.06 ha	ha	野菜	0 ha	ha	赤	
9	利用者	野菜	0.049 ha	ha	野菜	0.049 ha	ha	緑	
10	利用者	水稲、野菜	0.302 ha	ha	水稲、野菜	0.302 ha	ha	緑	
11	利用者	水稲、野菜	0.532 ha	ha	水稲、野菜	0 ha	ha	赤	
12	利用者	栗	0.092 ha	ha	栗	0 ha	ha	赤	
13	利用者	野菜	0.046 ha	ha	野菜	0 ha	ha	赤	
14	利用者	水稲	0.136 ha	ha	水稲	0.136 ha	ha	緑	
15	利用者	水稲、野菜	0.423 ha	ha	水稲、野菜	0.423 ha	ha	緑	
16	利用者	野菜	0.06 ha	ha	野菜	0.06 ha	ha	緑	
17	利用者	水稲、野菜	0.341 ha	ha	水稲、野菜	0.341 ha	ha	灰	
18	利用者	野菜	0.114 ha	ha	野菜	0 ha	ha	赤	
19	利用者	野菜	0.099 ha	ha	野菜	0 ha	ha	赤	
20	利用者	水稲、野菜	0.383 ha	ha	水稲、野菜	0.383 ha	ha	灰	
21	利用者	野菜	0.071 ha	ha	野菜	0 ha	ha	赤	
22	利用者	維持管理	1.367 ha	ha	維持管理	1.367 ha	ha	橙	
23	利用者	水稲、野菜	0.277 ha	ha	水稲、野菜	0.277 ha	ha	緑	
24	利用者	水稲、野菜	0.47 ha	ha	水稲、野菜	0 ha	ha	赤	
25	利用者	水稲、野菜	0.254 ha	ha	水稲、野菜	0.254 ha	ha	緑	
26	利用者	保全	0.024 ha	ha	保全	0.024 ha	ha	灰	
27	利用者	水稲、野菜	0.451 ha	ha	水稲、野菜	0.451 ha	ha	灰	
28	利用者	水稲、野菜	0.326 ha	ha	水稲、野菜	0.326 ha	ha	灰	
29	利用者	保全	0.304 ha	ha	保全	0.304 ha	ha	緑	
30	利用者	水稲、野菜	0.078 ha	ha	水稲、野菜	0 ha	ha	赤	
31	利用者	野菜	0.531 ha	ha	野菜	0 ha	ha	赤	
32	利用者	水稲、野菜	0.009 ha	ha	水稲、野菜	0 ha	ha	赤	
33	利用者	果樹、野菜	0.134 ha	ha	果樹、野菜	0.134 ha	ha	緑	
計	33経営体		18.32 ha	0 ha		15.42 ha	0 ha		